

令和3年度
臼井中学校 学校評価集計

質問		肯定	否定	わからない	ポイント	課題意識	肯定的			否定的			わからない		
							割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 教育目標や教育方針がわかりやすく伝えられている。	保護者	76%	13%	10%	64	18	76%	13%	10%						
	教職員	86%	0%	10%	86	20	86%	0%	10%						
2 教育目標や教育方針が適切である。	保護者	78%	6%	15%	72	22	78%	6%	15%						
	教職員	97%	0%	0%	97	26	97%	0%	0%						
3 教育目標達成のために、生徒の状況をよく把握し学校経営を行っている。	保護者	69%	10%	20%	58	15	69%	10%	20%						
	教職員	100%	0%	0%	100	28	100%	0%	0%						
4 学校で、家庭学習の習慣が付くような取り組みができている。	保護者	80%	15%	5%	65	19	80%	15%	5%						
	教職員	79%	17%	3%	62	10	79%	17%	3%						
5 家庭で、予習または復習など学習習慣が付くような手立てをとっている。	保護者	71%	22%	7%	48	6	71%	22%	7%						
	教職員	55%	28%	14%	28	2	55%	28%	14%						
6 定期テストや実力テストに向かってしっかり取り組んでいる。	保護者	79%	13%	7%	66	20	79%	13%	7%						
	教職員	86%	10%	3%	76	15	86%	10%	3%						
7 学習や生活に対する評価は適切に行われている。	保護者	84%	5%	10%	78	27	84%	5%	10%						
	教職員	97%	3%	0%	93	24	97%	3%	0%						
8 進路や将来の生き方について適切に指導している。	保護者	63%	15%	21%	48	7	63%	15%	21%						
	教職員	90%	7%	3%	83	18	90%	7%	3%						
9 必要な進路指導の情報が生徒や保護者に伝わっている。	保護者	57%	23%	19%	34	2	57%	23%	19%						
	教職員	86%	14%	0%	72	12	86%	14%	0%						
10 特別に支援の必要な生徒など一人ひとりを大切にした指導を行っている。	保護者	57%	9%	34%	48	5	57%	9%	34%						
	教職員	90%	10%	0%	79	16	90%	10%	0%						
11 基本的な生活習慣を身につけさせ、社会性を育てている。	保護者	87%	6%	6%	81	31	87%	6%	6%						
	教職員	97%	3%	0%	93	24	97%	3%	0%						
12 相手の立場を考えて行動する等、豊かな心を育む指導を行っている。	保護者	79%	6%	14%	73	23	79%	6%	14%						
	教職員	100%	0%	0%	100	28	100%	0%	0%						
13 食の重要性を伝え、健康・体力の保持増進に努めている。	保護者	81%	6%	12%	76	25	81%	6%	12%						
	教職員	100%	0%	0%	100	28	100%	0%	0%						
14 学校行事は、生徒が主体となり充実した活動になっている。	保護者	79%	5%	14%	74	24	79%	5%	14%						
	教職員	100%	0%	0%	100	28	100%	0%	0%						
15 交通安全指導や避難訓練等を含めて、健康で安全な生活が送れるように配慮されている。	保護者	82%	4%	12%	78	27	82%	4%	12%						
	教職員	97%	3%	0%	93	23	97%	3%	0%						
16 学校参観週間や授業参観日・保護者会等の時期は適切である。	保護者	62%	10%	26%	52	10	62%	10%	26%						
	教職員	76%	3%	17%	72	12	76%	3%	17%						
17 学校生活の決まりは、現在の社会通念に照らして、合理的なものである。	保護者	69%	14%	15%	55	12	69%	14%	15%						
	教職員	76%	21%	3%	55	7	76%	21%	3%						
18 服装や礼儀への適切な指導ができている。	保護者	86%	5%	3%	81	30	86%	5%	3%						
	教職員	90%	7%	0%	83	18	90%	7%	0%						
19 一人ひとりを理解し、個性を大切にしている指導ができている。	保護者	68%	11%	14%	57	13	68%	11%	14%						
	教職員	97%	0%	0%	97	26	97%	0%	0%						
20 お子さんは楽しく学校生活を送れている。	保護者	85%	6%	3%	79	29	85%	6%	3%						
	教職員	55%	3%	28%	52	6	55%	3%	28%						
21 お子さんと教師との関係は良い。	保護者	81%	4%	8%	77	26	81%	4%	8%						
	教職員	62%	3%	28%	59	8	62%	3%	28%						
22 いじめなど大きな問題行動はなかった。	保護者	72%	10%	10%	63	17	72%	10%	10%						
	教職員	24%	45%	21%	-21	1	24%	45%	21%						
23 部活動は子どもにとって楽しく、積極的に参加している。(3年生はこれまでの様子で記入、未加入の場合は未記入で結構です)	保護者	74%	5%	5%	69	21	74%	5%	5%						
	教職員	72%	3%	17%	69	11	72%	3%	17%						
24 教職員は子どもたちと向き合う時間が確保できている。	保護者	64%	6%	24%	57	13	64%	6%	24%						
	教職員	66%	21%	10%	45	5	66%	21%	10%						
25 本校の教育活動に関する情報が、家庭や地域に伝わっている。	保護者	63%	14%	15%	49	9	63%	14%	15%						
	教職員	83%	10%	3%	72	12	83%	10%	3%						
26 地域にとって身近で開放感のある雰囲気を持っている。	保護者	64%	10%	19%	54	11	64%	10%	19%						
	教職員	69%	10%	17%	59	8	69%	10%	17%						
27 学校は保護者の悩みや相談を親身に対応している。	保護者	66%	8%	20%	58	15	66%	8%	20%						
	教職員	90%	0%	7%	90	22	90%	0%	7%						
28 学校経営評価を的確に分析し、さらなる改善・向上に活かしている。	保護者	54%	5%	34%	49	8	54%	5%	34%						
	教職員	86%	0%	7%	86	20	86%	0%	7%						
29 むつみ学級と他学級の相互理解や交流は、授業や行事の中で行われている	保護者	41%	5%	47%	37	3	41%	5%	47%						
	教職員	86%	7%	3%	79	16	86%	7%	3%						
30 ユニバーサルデザインの視点から、授業や校内環境は整備されている。 ※ユニバーサルデザインとは、文化・言語・国籍の違い、老若男女といった差異、障害・能力の如何を問わずに利用することができる施設・製品・情報の設計(デザイン)をいう。	保護者	42%	12%	39%	30	1	42%	12%	39%						
	教職員	55%	24%	17%	31	3	55%	24%	17%						
31 障がい者に関する国の政策や特別支援教育に関する啓発活動は、適切に行われている。	保護者	43%	4%	46%	39	4	43%	4%	46%						
	教職員	59%	17%	21%	41	4	59%	17%	21%						